

「みんなの広場」プロジェクト

～地域コミュニティの活性化を目指して～**茂庭台市民センター×太白区中央市民センター**

1 事業概要 ～地域の顔が見える集いの広場に～

茂庭台地区の中心にある市民センター前広場に地域住民が気軽に集い、交流することで「顔の見える関係づくり」がより深まるようにと、地域住民からなる市民企画員を中心に様々な事業を展開しています。いろいろなアイデアを持つ企画員の皆さんとの会議を経て複数の事業を企画・運営し、地域活性化にも繋がるようにと毎年継続してきたことで、地域住民にも浸透しつつあります。

2 今年度の活動

今年度は「コロナ禍の中でも出来ることを考えて、実践する」ことを掲げて「みんなの広場コンサート」「ろうそくランタンによる広場のライトアップ」「凧あげ大会」の3事業を計画しました。しかし、秋に予定していた「みんなの広場コンサート」は緊急事態宣言により延期、12月に「ろうそくランタンによる広場のライトアップ」と合同で開催することになりました。

【音楽と灯りのもにわだいフェス（コンサート）】



12月19日に会場を体育館に変更してコンサートを開催。クラシックあり、ポップスあり、カントリーミュージックありと多種多様な音楽で観客を楽しませてもらいました。

「受付用紙の記入」「リストバンドの着用」など感染対策を徹底しながら、スムーズに進行することができました。



【音楽と灯りのもにわだいフェス（ライトアップ）】

寒さ厳しい冬空の下、ろうそくの灯りで彩られた広場にはコンサートの観客以外にも地域の方が足を止めてろうそくの灯りを楽しんでいる様子が見られました。

この日、広場を彩ったろうそくランタンを準備する為、事前にワークショップを開催し、参加者の皆さんに思い思いのランタンを作ってもらい飾ることができました。また、茂庭台小学校の1年生と茂庭台児童館児童の協力で100個以上のランタンができあがり、合計170個のランタンで広場を彩ることができました。



3 成果と課題

地域の方々から「コンサートも良かったけど、ろうそくの灯りも良かった」と声が寄せられる等、コンサートだけでなくプラスαの部分にも好意的な意見が届いた点は一定の成果を得られたと思います。また太白区中央市民センターからの支援の1つとして、宮城教育大学の教育実習生に様々な場面で協力&活躍していただきました。冬の寒さといった開催時期の問題等、今後検討していく課題は残っています。

4 今後の展望

地域資源である市民センター前広場に住民が集うことで地域がまとまっていくんだ、との思いを胸に、企画員が集まっています。今後も地域住民が主体的に活動し、地域を盛り上げていけるよう、活気ある町づくりに繋がる事業の企画運営、新たな人材発掘と育成に取り組んでいきたいと考えています。